

書名	天平の楽園			著者名	三好 和義／著		
出版社	求龍堂	ISBN	978-4-76301817-5	本体価格	¥2,500	発売	2018/7/3
内容	四季折々、奇跡的な条件に恵まれた時にしか見ることで見えない、寺院や境内に現れる目を奪われるような美の瞬間や、特別に許可を得て撮した、二月堂で行われる修二会「お水取り」の神秘的な様子、法華堂(三月堂)に安置されている不空羂索観音像(国宝)、秘仏・塑造執金剛神立像(国宝)、戒壇院の四天王立像、誕生釈迦仏立像、盧舎那仏像(大仏/国宝)などの貴重な仏像写真を纏め、壮麗に開花した天平文化の刻を再現すべく大胆に構成。いにしえから伝わる、目に見えないものを、見えるように写す。東大寺写真集の決定版！						

書名	絵金、闇を塗る			著者名	木下 昌輝／著		
出版社	集英社	ISBN	978-4-08-771148-6	本体価格	¥1,700	発売	2018/7/5
内容	江戸末期に土佐に生まれ、幼少より絵の才能を発揮し狩野派の技法を信じがたい短期間で習得した天才絵師、絵金。狩野派を学びながらも独自の美を追究した絵金は血みどろの芝居絵など見る者を妖しく魅了する作品を描いた。その絵に魅入られ人生を左右された男たちの生きざまから、絵金のおそるべき芸術の力と、底知れぬ人物像が浮かび上がる、傑作時代小説。【著者略歴】木下 昌輝 1974年奈良県生まれ。2012年「宇喜多の捨て嫁」でオール讀物新人賞を受賞。2014年、単行本『宇喜多の捨て嫁』を刊行。同作は第4回歴史時代作家クラブ賞を受賞した。						

書名	日本人の名前の歴史			著者名	奥富 敬之／著		
出版社	吉川弘文館	ISBN	978-4-642-06765-2	本体価格	¥2,400	発売	2018/7/10
内容	日本人の姓は天皇から与えられた。同姓集団が拡大するなかで、地名や官職名などから名字が生まれた。実名(諱)は憚られ、役職・兄弟順などで呼ばれた。苗字・名前のルーツと多様な展開をわかりやすく軽妙に叙述する。						

書名	一生に一度は行きたい日本の神社100選			著者名	島田 裕巳／監修		
出版社	宝島社	ISBN	978-4-8002-8530-0	本体価格	¥741	発売	2018/7/18
内容	本誌は宗教学者・島田裕巳氏監修のもと、日本に約85,000あるという神社の中から、二十二社、神宮、大社、総本社、そして一の宮100社を厳選。その神社ならではの見所を紹介するほか、祭神の歴史や由緒を写真とともに解説します。また、神社の紹介とは別に「日本の神社と神々」という特集ページを設け、「神道と仏教」といった内容をわかりやすく解説します。						

書名	ならしかたなし 1			著者名	雪野下ろせ／著		
出版社	白泉社	ISBN	978-4-592-21875-3	本体価格	¥552	発売	2018/7/20
内容	関西圏で話題の本格「奈良まんが」ついに書籍化!!大仏顔の思春期JK・しゃな子と、クールで物知りな鹿・鹿男。黄昏の奈良公園で、乙女な悩みと他愛もないお喋りに明け暮れる毎日。おとぼけなしゃな子とツッコミキレキレな鹿男との、クセになる掛け合いに思わずニヤリ。親しみの湧く二人のキャラと関西弁が楽しい、青春まほろばコメディ20篇。2018年7月刊。						

書名	天皇の日本史			著者名	井沢 元彦／著		
出版社	KADOKAWA(角川学芸出版)	ISBN	978-4-04-400369-2	本体価格	¥1,800	発売	2018/7/23
内容	本当の日本史は、「天皇」なくして語れない！ 皇帝でも国王でも君主でもない、日本独自の「天皇」という存在。歴代125代の事績から歴史の意外な真実とは。井沢史観が冴えわたる、通説や教科書だけではわからない新たなる日本史。						

書名	仏像と日本人 宗教と美の近現代			著者名	碧海 寿広／著		
出版社	中央公論新社	ISBN	978-4-12-102499-2	本体価格	¥860	発売	2018/7/23
内容	寺や仏像と日本人はどのように関わってきたのか。岡倉天心、和辻哲郎、高村光太郎、土門拳、白洲正子、みうらじゅんなどを通して、この国の宗教と美のかたちを浮き彫りにする。						

書名	やまと尼寺 精進日記			著者名	NHK「やまと尼寺精進日記」制作班／著		
出版社	NHK出版	ISBN	978-4-14-081727-8	本体価格	¥1,600	発売	2018年7月
内容	奈良の奥深い山寺に暮らす二人の尼僧とお手伝いの女性。季節ごとに身の回りから食材を探し出し、それを調理し、頂く。季節毎の催事をちゃんと行う。「生きることが仕事」と言い、ごく単純な何気ない日々の営みを繰り返す三人は、そこから生きることの大切さを学んでいく。当たり前が当たり前でなくなりつつある現代社会に息苦しさをを感じる人たちに今密やかな人気の番組の出版化。						